

# 住之江区 企業連携カルテット

住之江区役所は、住之江区を支えていただくまちづくりの心強いパートナーとして、企業、NPO、大学、公共機関などいろいろな分野で連携協定を結んでいます。企業や各団体は、「住之江区をもっといいまちにしたい」という思いのもと、地域・学校・区役所と連携・交流して様々な取組みを行っています。

今回は、その一部をご紹介します！

住之江区の活性化に向け、一緒に取り組んでくれる企業・NPO等を募集しています。



## 楽しむ

住之江区に拠点を置くスポーツチーム、NTTドコモレッドハリケーンズ(ラグビー)とシュライカー大阪



NTTドコモレッドハリケーンズ：真住中学校での指導

(フットサル)は地域イベントでのスポーツ体験や区民の皆さんを試合に無料招待する区民デー、区内小中学校への出前授業など、気軽にスポーツを楽しんでいただける取組みにご協力いただいています。



シュライカー大阪：ファミリーフェスタでの催し

南港にキャンパスを有する相愛大学・森ノ宮医療大学は、教育・医療・健康など様々な分野で、地域活性化に向け取り組んでいただいています。なかでも「咲洲あいのもり」プロジェクトでは、絵本の読み聞かせや健康をテーマにした市民公開講座、介護予防教室などの取組みを、大学と区役所が一体となって進めています。また、相愛大学・Shion・地元中学校・区役所などが連携し、吹奏楽未経験の小学生を対象にしたワークショップ&演奏会「すみのエミュージックフェスティバル!」を開催し、まちの活性化に取り組んでいます。



すみのエミュージックフェスティバル!

今回は、レッドハリケーンズの茂野選手とシュライカー大阪の加藤選手にお話を伺いました。

### インタビュー

○NTTドコモレッドハリケーンズ 茂野選手



スポーツを通じて夢を持つことの大切さや、体を動かすことの楽しさを知ってもらえたらと思います。

○シュライカー大阪 加藤選手



区民デーなどを利用していただけて、まず会場に見に来ていただきたいですね。そこから新しいスポーツに興味を持っていただけたら嬉しいです。

### インタビュー

## 育てる

竹山木管楽器製作所

は、木製リコーダー専門の製作・販売所では国内唯一であり、安立中央商店街に工房があります。複雑な作業と手間をかけて完成させたリコーダーは、国内外で「竹山ブランド」として広く知られています。



工房の作業場

楽器製作のかたわら、音楽イベントなどで地域活性化にも力を入れています。今回は、地域や小学校での取組みについて、代表の竹山宏之さんにお聞きしました。



木製リコーダーの数々

○この工房と地域との関わりについてお聞かせください。

### インタビュー

この工房には元々小ホールがありましたが、今は販売所・ギャラリー用に活用しています。最近では、近くの古民家を借りて地域の主婦のグループが演奏会を行っています。また、工場見学ツアーを開催するなど、地域の皆さんにも親しんでいただけるよう取り組んでいます。

○工房近くの安立小学校に出向いて出前講座を行ってられるそうですね。

私が安立小学校の出身という縁もあり、年1回、体験学習の一環で3・4年生を対象にリコーダー講座を行っています。講座では、リコーダーのしくみや製造工程、材料となる木(カエデなど)を紹介した後、ゲストに演奏してもらいます。樹脂製が一般的ですが、味わいのある木製リコーダーの魅力にも興味を持ってもらえれば本望です。

区内では、平林小学校でもリコーダー講座を開催しています。

今後とも、まちの中に工場を持つ楽器工房として地域に貢献していきたいと思っています。



竹山さん

## 備える

大規模な自然災害に「備える」ため、防災パートナーへの登録や津波避難ビルの指定などにより、多くの企業等の皆様に災害に強いまちづくりに参加いただいています。



災害用トイレの備蓄

各企業は、地域と連携した防災訓練や災害時の帰宅困難者を想定した支援など、区民の皆さんが安心できるようにと、様々な取組みを進めておられます。



防災マップ、区広報紙の配架

7社が登録されている防災パートナーのひとつ、(有)サクセスフーズの久米さんに、取組み内容や地域貢献への想いを伺いました。

○どのような取組みをされていますか?

災害時(営業時間内)には、区内のマクドナルド各店の店内スペースやトイレを開放するとともに、店内にある飲食料なども提供する予定です。

また、災害用トイレの配備や、防災マップ、広報紙「さざんか」の配架など広報協力も行っています。

○地域への貢献について、今後の抱負をお願いします。



防災出前講座

クルーは、災害時にも地域の皆さんに安心してマクドナルド各店をご利用いただくため、区役所の防災出前講座を利用するなど定期的に勉強会を開いています。今後とも、住之江区の皆さんに愛され続けるよう努力していきます。

### インタビュー



久米さん

## 支える

区内の企業等には、地域見守り(高齢者等の自宅での異変通報、認知症高齢者等の徘徊時の早期発見など)にご協力いただいています。



訓練の様子

重要な地域課題として認識されている認知症高齢者等の対応について地域の関係機関の連携強化を図るため、昨年度から、安立地域を皮切りに地域レベルで「徘徊模擬訓練」が企画・実施されています。

加賀屋福祉センターでの徘徊模擬訓練(8月30日)では、見守り・声かけ、関係機関の連携の演習を行い、重要なポイントを皆さんで共有しました。民間の協力機関として、協定を結んでいる住之江郵便局、大阪シティ信用金庫、駒姫タクシーのほか、地域の病院や事業所、スーパーマーケットなどが参加されました。そのうち、お二人にお話を伺いました。

○駒姫タクシー 小林さん



認知症とおぼしき方がタクシーに乗車される際、運転手などの機関につなげるかというスキルを学びたいと思っています。今後も地域ネットワークの一員として貢献したいと思います。

### インタビュー

○食品館アプロ 加賀屋店 赤松さん



地域に根差した店として、少しでも住民の皆さんの役に立てればと思い、参加しました。店でお困りの様子のお客様を見かけた場合、見守り相談室や地域包括支援センターへ速やかに相談したいと思います。

### インタビュー

見守りに関するご相談は...

住之江区見守り相談室(区社会福祉協議会) ☎06-6686-2243